

## 国家公務員研修における天文学の導入事例とその評価

○高梨 直紘<sup>1</sup> (1.東京大学)

演者はこれまで、天文学と社会の望ましいかかわり方を検討する手がかりのひとつとして、社会とのさまざまなコミュニケーション活動を実施してきた。その一環として、社会人のための研修において天文学をどのように活用できるのかについて関心を持ち、その意義の言語化に取り組んできた。これまでに講演ですでに報告しているように、企業の人材育成においては一定の評価を得ることができたと考えているが、企業とは性質の異なる組織である行政で働く人材に対してはどのような意義があると評価できるのかについては未知のことであった。そこでその問いに答えるべく、国家公務員の人事制度を司る行政組織である人事院が主催する研修プログラムに対してどのような形で「天文学」がかかわり得るのかを模索してきた。講演では、具体的な導入事例（課長補佐級リーダーシップ研修、初任行政研修等）について報告するとともに、研修参加者や人事院側の担当者の意見も踏まえ、その意義について論じることとしたい。